

議会だより



平成28年1月7日 五条1丁目ほんげんぎょう

議会を傍聴してみませんか
3月議会では28年度予算を審議します。

3月定例議会の日程(予定)

- 2月 25日(木) 本会議(提案理由説明)・予算特別委員会
- 29日(月) 本会議(質疑・委員会付託)
- 3月 2日(水) 総務文教常任委員会
- 3日(木) 建設経済常任委員会
- 4日(金) 環境厚生常任委員会
- 8日(火) 本会議(一般質問)
- 9日(水) 本会議(一般質問)
- 10日(木) 本会議(一般質問予備日)
- 14日(月) 予算特別委員会
- 15日(火) 予算特別委員会
- 16日(水) 予算特別委員会(予備日)
- 18日(金) 本会議(報告・質疑・討論・採決)

(本会議は51名、委員会は12名まで傍聴できます)
※議会棟は市役所5階になっています。

- 10月臨時議会レポート
- 12月定例議会レポート
-32～34p
- 議決結果一覧表 34p
- 行政視察報告 35・36p
- 14人が一般質問 37～43p
- 市議会意見交換会 44p

総合計画特別委員会の開催 ※開催日時は、市ホームページに掲載します。

財産の取得

◆財産の取得（太宰府市緑地保護地区内）について
大佐野地区緑地保護地区内の土地取得をするもの

可決

議員発議

◆発議第9号 特別委員会（総合計画特別委員会）の設置について
第五次太宰府市総合計画後期基本計画を調査、研究、及び審査するため

可決

予算

◆平成27年度一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出それぞれ10億8,312万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ265億7,044万2千円になりました。

費目	補正額	歳出の主なもの
総務費	1,050万円	男女共同参画推進センター管理運営費（32万円） 条例にあわせルミナスの看板等制作費。 コミュニティーバス運営費（100万円） 西鉄太宰府駅前の電子バス停の機器交換。 選挙管理委員会関係費（362万円） 選挙権年齢の引き下げに伴い選挙人名簿システムの改修委託料。
民生費	9億3,360万円	国民健康保険事業特別会計関係費（5億円） 10億円を超える累積赤字を補填するため一般会計から法定外繰出。 障がい者自立支援給付事業費（1億7,070万円） 居宅介護サービス、就労支援サービス、生活支援サービス増によるもの。 後期高齢者医療関係費（3,386万円） 平成26年度の福岡県後期高齢者医療広域連合給付費負担金確定に伴う精算。 教育・保育施設費（6,795万円） 保育単価の見直し、児童数増などによる扶助費の増額分。 生活保護費（7,700万円） 保護世帯増にともなう住宅扶助費と医療扶助費の増額分。 健康づくり推進費（980万円） 元気づくりポイント事業への予算追加。
教育費	1,658万円	学校教育運営費（100万円） 児童・生徒、保護者、教員等を対象に中学校給食に関するアンケート調査費。 小学校施設整備費（250万円） 南小学校の特別支援教室、水城西小学校の普通教室の改造工事費。 中央公民館管理運営費（650万円） プラム・カルコアの空調等の中央監視装置の取り替え工事費。

債務負担行為（複数年度にわたり予算限度額を先取り確保することです）

事項	期間	限度額
ホームページシステム関係費	平成27年度～平成33年度	3,796万円
指定管理料（史跡水辺公園・総合体育館）	平成27年度～平成32年度	6億3,582万円

◆平成27年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

国・県負担金の精算返還金と、10億円の累積赤字削減のため5億円の一般会計からの法定外繰入に伴う財源更生計上により、歳入歳出予算にそれぞれ5,774万2千円を追加し、予算総額が100億8,273万3千円になりました。

◆平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

平成26年度後期高齢者保険料の精算、及び平成27年度保険料の被保険者増により、歳入歳出予算にそれぞれ7,464万3千円を追加し、予算総額が11億4,000万4千円になりました。

◆平成27年度水道事業会計補正予算（第1号）

職員の人事異動及び地域手当の変更等により、職員給与費を630万円増額するものです。

◆平成27年度下水道事業会計補正予算（第1号）

職員の人事異動及び地域手当の変更等によるが、再任用職員の退職手当負担金が対象外となるため、職員給与費を540万円減額するものです。

10月 臨時議会レポート

12月 定例議会レポート

平成27年第4回臨時議会を10月13日に1日の会期で、第4回定例議会を12月1日から12月17日まで、17日間の会期で開催しました。

契約

可決

◆太宰府市体育複合施設新築工事請負変更契約の締結について

移動観覧席、アリーナ空調設備、雨水ろ過設備の追加や連絡ブリッジの削減等に伴う契約額及び工期の変更をするもの（契約額 29億1,557万円 工期 平成28年7月29日）

条例

◆太宰府市行政手続条例の一部を改正する条例について **可決**

法律の改正に伴い、条文の文言を整理、修正するもの

◆太宰府市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について **可決**

地方税法の改正に伴い、条文の文言を修正するもの

◆太宰府市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例について **可決**

法律の改正に伴い、職員の人事評価の状況及び職員の退職管理の状況を追加し、「不服申立て」を「審査請求」に文言を修正するもの

◆太宰府市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について **可決**

行政不服審査法の改正に伴い、文言を修正するもの

◆太宰府市税条例等の一部を改正する条例について **可決**

税制改正により、申請に基づく換価の猶予制度が新設され、徴収の猶予、換価の猶予にかかる納付、又は納入の方法や申請の期間などの一定の事項を条例で定めるもの

◆太宰府市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく **可決**

個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について
番号法による特定個人情報を利用する特定個人情報の範囲を明記した条例を制定するもの

◆太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について **可決**

法律の改正に伴い、市長が議会の同意を得る農業委員会委員候補者を選考する際の選考委員会を設置するもの

◆太宰府市農業委員会の選挙による委員の定数条例の全部を改正する条例について **可決**

法律の改正に伴い、選挙による「選挙委員」と団体推薦の「選任委員」が共に廃止となり、市長選任の農業委員会委員の定数を14人とするもの

◆太宰府市農業委員会の議会の推薦に係る委員の定数条例を廃止する条例について **可決**

法律の改正に伴い、議会推薦による選任委員を廃止するもの

◆太宰府市水道事業給水条例の一部を改正する条例について **可決**

水道加入金の団体負担金の一部引き下げに伴い、条例を改正するもの

◆太宰府市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について **可決**

平成28年度からの国民健康保険税の課税額のうち、後期高齢者及び介護納付金課税額の税額改定を行うもの

◆太宰府市男女共同参画推進センタールミナス条例の制定について **可決**

女性センタールミナス条例を廃止し、新たに男女共同参画推進センタールミナス条例を制定するもの

◆太宰府市総合体育館条例の制定について **修正可決**

総合体育館の名称、位置、使用料など基本的な事項を定めるもの

総務文教常任委員会

日程：平成27年10月14日（水）～10月16日（金）

●ICT教育について

- 沖縄県糸満市
- ・学校は校務の情報化に積極的に取り組み、子供に向き合う時間を生み出している。
 - ・ICTの活用や情報モラル習得のため、校内研修の充実を図っている。



●学校教育とICT活用事情

- 沖縄県宜野湾市 はごろも学習センター
- ・ICTを活用した授業を展開している。
 - ・琉球大学と協定を結び、大学から専門的教育情報を入手し、市は大学生の教職体験を受け入れている。

●小中一貫教育基本構想について

- 沖縄県那覇市
- ・全国学力、学習状況調査において中学校の学力低下が顕著であることから、義務教育9年間の教育課程・指導方法を小中の教職員が理解することで、学力の育成と人間性・社会性の育成を目指している。

建設経済常任委員会

日程：平成27年10月26日（月）～10月28日（水）

●観光推進事業（奥の細道風景地・草加松原事業について）

- 埼玉県草加市
- ・草加市観光事業として平成26年3月、国の名勝地に指定された後の取り組みについて説明いただき、「奥の細道 風景地である草加松原」に係わる観光事業を展開されている。

●施策の概要について（産業振興・地域ブランドの開発）

- 埼玉県和光市
- ・和光市では、産業振興、地域ブランドについて、地産品を考慮し施策の柱として「地域ブランドの創出」を設定している。



- ・和光市（地域）イメージのブランド化を行い、波及効果として、地産品の販売拡大、観光・交流の増加も目的として展開している。

●振り込め詐欺ゼロキャンペーン事業・悪質商法退治大作戦等について

- 東京都福生市
- ・福生市では、消費者啓発事業として「振り込め詐欺防止キャンペーン」と悪質商法を中心とした消費生活問題について、「たっけー（市の公式キャラクター）」を活用し、市民に分かり易い情報提供を実施している。

請願

- ◆よりよい保育の環境づくりについての意見書提出に関する請願書

採択

意見書

- ◆子ども・子育て支援新制度に対する意見書

可決

陳情

- ◆「沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択を求める陳情」……総務文教常任委員会に送付

全会一致で可決した議案

案件	議案番号	案件名	議決結果
1	議案第60号	財産の取得(太宰府市緑地保護地区内)について	可決
2	議案第61号	太宰府市行政手続条例の一部を改正する条例について	原案可決
3	議案第62号	太宰府市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決
4	議案第63号	太宰府市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
5	議案第64号	太宰府市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
6	議案第67号	太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
7	議案第68号	太宰府市農業委員会の選挙による委員の定数条例の全部を改正する条例について	原案可決
8	議案第69号	太宰府市農業委員会の議会の推薦に係る委員の定数条例を廃止する条例について	原案可決
9	議案第70号	太宰府市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決
10	議案第72号	太宰府市男女共同参画推進センタールミナス条例の制定について	原案可決
11	議案第74号	平成27年度太宰府市一般会計補正予算(第4号)について	原案可決
12	議案第75号	平成27年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
13	議案第76号	平成27年度太宰府市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
14	議案第77号	平成27年度太宰府市水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
15	議案第78号	平成27年度太宰府市下水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
16	発議第9号	特別委員会(総合計画特別委員会)の設置について	原案可決

賛否の分かれた議案

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×で表しています)

案件	議案番号	案件名	議決結果	党派																	
				公明党			宰光			真政会		改革の会		市民ネット		新政会		共産党			
				小島	塚	船越	陶山	宮原	有吉	入江	門田	笠利	上	森田	村山	徳永	長谷川	木村	神武	藤井	
1	議案第59号	太宰府市体育複合施設新築工事請負変更契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	議案第65号	太宰府市税条例等の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	議案第66号	太宰府市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	議案第71号	太宰府市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	議案第73号 修正案	「太宰府市総合体育館条例の制定について」に対する修正案	修正可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	請願第3号	よりよい保育の環境づくりについての意見書提出に関する請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	意見書第3号	子ども・子育て支援新制度に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※橋本健議長は本会議における過半数議決では表決権を有しません。

※以下の会派名について、一部省略して記載しています。

公明党：公明党太宰府市議団 改革の会：太宰府市政改革の会 新政会：太宰府新政会 市民ネット：太宰府市民ネット
共産党：共産党太宰府市議団

質問を行った議員名と質問項目、及び原則として最初の質問項目について（質問と回答の内容を要約）掲載しています。



Q 公園と史跡地の駐車場の目的外利用が常態化しており、看過できない状況である。先日行われた市民と議会の意見交換会においても市民の方から指摘と改善要望があがっているが、市の対応を伺う。



門田 直樹 議員

問 公園と史跡地の駐車場の目的外利用の防止策は

A 部長 市内の公園は、太宰府市

公園条例第6条で、公園をその用途外に使用することを禁止しています。これに基づき、「この駐車場は公園利用者の駐車場ですので、その他の利用は禁止します。」という内容の注意看板や張り紙を設けて、迷惑駐車防止を図っているところです。

しかしながら、平日の目的外利用の車両が常態化していることから、さらに看板の増設や表示内容の見直しや、市職員による巡回などについても、検討していきたいと考えています。また、史跡地内の広場については、正式に駐車場という

全質問項目

- ◇公園と史跡地の駐車場について
- ◇地域猫活動について

環境厚生常任委員会

日程：平成27年10月28日（水）～10月30日（金）

●発達・教育支援センター「エール」の開設
東京都日野市

福祉と教育の行政上の区別をとりはらい、子どもの成長を18歳まで一貫して支えようという試みです。成人後・就労後のサポートも視野に入れつつ事業の定着を図っています。



●上戸田地域交流センター「あいパル」再整備事業
埼玉県戸田市

建物のデザイン・機能を工夫し、年齢を超えて集まれる地域センターをめざしています。音楽ホール、図書館、研修室、実習室などが中庭広場と一体となっています。

●介護と医療の連携による在宅療養支援体制の充実
東京都北区

介護と医療の連携と情報共有をすすめ、住み慣れた地域で療養できる町づくりをすすめています。福祉関係者と医療関係者相互の理解と信頼が深まることで、高齢者福祉の質の向上が進んでいます。

○全体を通して

どの視察地も unnecessary な壁をとりはらうことで住民サービスの向上をはかっています。今までにない事業をまかされ、責任感と充実感を持って事業に取り組む職員の姿が印象に残りました。

第10回 全国市議会議長会研究フォーラム in 福島

日時：平成27年11月18日（水）、19日（木）

場所：福島県文化センター

参加会派：新政会、真政会、市民ネット、市政改革の会、幸光



●第1日目（18日）

第1部：基調講演

「大震災からの復興と備え」
五百旗頭 真 氏
(熊本県立大学理事長)

第2部：パネルディスカッション

「震災復興・地方創生の課題と自治体の役割」

●第2日目（19日）

第3部：課題討議

「震災復興と議会～現場からの報告」
陸前高田市議会、気仙沼市議会、南相馬市議会各議長



神武 綾 議員

問 よりよい子育て環境のために

Q 保育行政について3点伺う。

- ①待機児童の解消について、4月に60人だった待機児童が、10月には105人と増え続けており、早急な対策が必要と考えるが、市の見解は。
- ②子ども・子育て支援法の施行に伴う、保護者への影響と多子世帯への保育料の負担軽減は。
- ③太宰府市子ども・子育て会議の現状は。

A 部長 ①現在、認可保育所の建て替えに伴う定員増及び新設について、関係者と協議を行っています。

②国の保育料の階層区分が、夫婦と子ども2人の4人世帯をモデルに設定しているために、子どもが3人以上の世帯の保育料が上がる傾向がみられます。これは少子化対策にも影響しますので、国に対して改善を求めることを検討してまいります。

③太宰府市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況、待機児童の増加等による事業計画の見直し時期等について協議するため、今年度中の会議の開催を予定しています。



全質問項目

- ◇保育行政について
- ◇マイナンバー制度について



問 早急な機構改革の実施を
上 疆 議員

平成26年4月
から実施された

行政組織の変更について
は、市民にとって中身がわ

かりにくいとの批判が強い。
次のように提案すると

ともに、市の対応を伺う。
①地域健康部を健康福祉
部に、市民福祉部を市民

生活部等のわかりやすい
名称にする。そして、各
部に次の課を設置するこ

とを考える。
②健康福祉部に、福祉課
保育児童課、介護保険課

国保年金課、元気づくり
課の5課を置く。
③市民生活部に、市民課

生活環境課、税務課、納
税課、そして総務部にお
くかどうか選択的である
が、人権政策課を置く。
④総務部に、地域づくり

課と人権政策課設置を考
える。
⑤教育部に、文化学習課
とスポーツ課を置く。

市長 機構改革
については、社
会情勢に応じ機動的に変
えていく必要がある。た

だ実施時期や内容につ
いては慎重に考えてまい
ります。
部長 地域健康部につ
いては、個々人の生活の活

性化と地域の強化を同時
に実施する考えに立ち、
組織横断的成果を期待し

ております。実際、元気
づくりポイント制度な
ど、健康づくりと地域活

動の参加者増に効をあげ
ております。今後は、社
会情勢の変化に対応する



中で、ご意見を参考にし
たいと考えています。

全質問項目

- ◇太宰府市行政組織の変更について
- ◇防犯カメラの増設について

問 国民健康保険制度の
今後のあり方は

藤井 雅之 議員

国民健康保険
について3点伺
う。

①12月議会に提案された
条例改正による税率改定
が、今後進む広域化に向
けての保険税への影響は
ないのか。また現在8期
となっている納期の緩和
を行い、負担軽減を図る
べきだと思いが見解は。

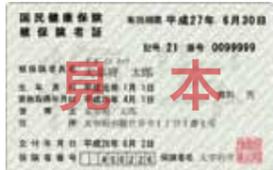
②広域化において、現在
保険税の影響がどのよう
になるのか、現状の認識
は。

③かかりつけ薬局の取り
組みについて。

部長 ①平成30
年度から都道府
県が市町村ごとに示す、
納付金及び標準保険税率
等の詳細はまだ決定され
ていませんが、各市町村
の国保被保険者の年齢構
成の差異を調整した、医
療費水準及び所得水準
を基に決定される予定と
なっており、今回の改正
が、広域化に向けての保
険税への影響は直接には
ないものと考えています。
また納付向上につながる
ものとして、現在、検討
を行ってまいります。

②現在、国保基盤強化協
議会等で議論されており、
今後、詳細が決まりました
い、遺漏の無いように対
応したいと考えています。
③かかりつけ薬局は、患

者の安全性の確保や医療
費の適正化につながり、
今後の動向を注視しなが
ら、薬剤師会、医師会、
歯科医師会と協力して対
応していきたいと考えて
います。



全質問項目

- ◇国民健康保険税及び事業について
- ◇環境行政について
- ◇博多港へ寄港するクルーズ船について



問 イノシシの予防対策を問う
堺 剛 議員

本年度のイノ
シシの生活地

域、捕獲状況、被害状
況、被害額及び防止対策
について聞かせていただき
たい。

部長 ①生育地
域については、
宝満山や四王寺山等の山
間部に集中しています。
最近はそのすそ野の

住宅地付近での目撃情報
が寄せられています。
②被害状況については、
農作物への被害の他、た
め池の堰堤や田のあぜ道
の掘り返しが発生してい
ます。被害額について
は、水稲で平成26年度が
84万4000円となつて
おります。また、掘り返
しによる農地機能の被害
も発生しています。

③捕獲状況については、
平成26年度は、159頭
であったものが、本年度
は11月末で203頭捕獲
されています。
④防止対策としては、侵

入防止柵を設置すると
もに、猟友会や農事組合
と協力し、大型ハコ罠76
基を山間部すそ野に設置
して捕獲に努めておりま
す。また、出没情報につ
いては、学校等への連絡
など、注意喚起を行つて
おります。今後、保護管
理計画を見直し、住宅地
での餌ゼロを目指して、
市民との情報の共有を
行つていきたいと考えて
います。

全質問項目

- ◇イノシシの予防対策について
- ◇空き家問題の対策について

問 高齢者が安全に
外出できる地域づくりは

長谷川 公成 議員

側溝整備につ
いて、2点伺う。

①豪雨災害に遭いやすい
地域の、道路整備や側溝
整備は積極的に行われて
いるが、高雄団地、梅香
苑団地、梅ヶ丘団地等の
40年経過した団地内では、
いまだにふたのない
側溝が多数見受けられ
る。歩行中に溝に落ちて
怪我をしたり、自動車の
脱輪、また高齢者の車の
乗り降りの不便さを解消
する、側溝整備の進め方
は。

②側溝の年間管理整備計
画は。

部長 ①自治会
からの要望を受
けて、4m程度の狭い道
路を優先的に、側溝の蓋
掛けを実施してきまし
た。また、幹線道につき
ましては、国の社会資本
整備総合交付金事業制度
を活用して、舗装改良に
合わせ、側溝の整備も
行っているところです。
②長期的な整備計画はあ
りませんが、自治会と協
議の上、年度ごとの整備
を進めています。市全域
の整備計画としては、側
溝の現状調査を実施し、
自治会と協議を行いなが
ら進めてまいります。



全質問項目

- ◇高齢者が安全・安心外出できる地域道路、側溝整備について
- ◇地域包括支援センター跡の2階の活用について



Q 太宰府市の人口は微増状態が続くと予想されています。しかし小中学校の児童生徒数は、校区による差が大きく、また増減の傾向にも、ばらつきがみられます。

同一小学校から別の中学校に進学する例も見られます。教員数の少ない中学校では部活動の指導にも困難があります。将来を見通したうえで校区再編や、老朽化した校舎の建設などは計画されているのか伺う。

A 部長 市内の児童生徒数は一時期5000人ほどまで減りましたが、現在は6000人ほどに戻っています。

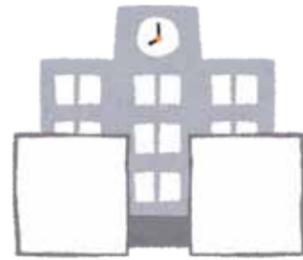
これまで校区編成は生徒数増加への対応を主な観点として進めてきました。中学校の教員数が少ないという厳しい現実も認識しています。

そのうえで今後は①小中連携といった9年間の教育課程②コミュニケーションスクールの推進という観点も取り込んで考えていく必要があります。学校、家庭、地域、行政が知恵を出しあい、地域全体で納得できる校区編成が望ましいと考えています。

問 校区再編、校舎整備の計画は

徳永 洋介 議員

また校舎建設は、公共施設等の総合管理計画の中に位置づけて考えてまいります。



全質問項目
◇小、中学校の運営計画について
◇水城・大野城築造電門神社創設1350年九州国立博物館開館10周年事業について



Q 現在貧困状態にある子どもの割合は16・3%、6人に1人です。貧困による経済格差は教育格差となり貧困の連鎖を生み出します。

そこで、3点伺う。
①市において寡婦控除のみなし適用により、保育料などの負担軽減を図れないか。
②子どもにかかわる相談・支援の現状は。
③スクールソーシャルワーカーの増員などの教育現場における子どもの貧困対策は。

A 部長 ①児童扶養手当受給し適用により2世帯の保育料が軽減されますが、適用の影響は保育料にとどまらないため、関係課での検討を要します。

②養護相談36件、保健相談12件、育成相談281件など計517件の相談を受けています。要保護児童対策地域協議会で、あらゆる関係者の協力の下で支援を行っています。また、妊娠期から17歳まで

問 太宰府市でできる子どもの貧困対策は

小島 真由美 議員

での継続的な支援を可能とするための福祉相談の窓口として、保育児童課で行っています。
③スクールソーシャルワーカーは週二日、市内で2名がフル稼働しています。

困難な事案には各機関が連携して対応しています。各種助成の周知を図るとともに、放課後子ども教室などの学習支援については調査研究中です。

全質問項目
◇子どもの貧困対策等子育て支援について
◇組織編成の見直しについて



Q 6月定例会に於いて、太宰府市の病児保育の現状と今後の対策について質問を行った。市長から、「病児保育を利用できないケース等、検証を行い、事業拡大についても検討するとともに、子ども・子育て支援事業について、本市の子ども・子育て支援事業計画に基づき更に充実を図る」との、前向きなご回答をいただいた。そこで今回は、これまでの間、多くの市民の方からの要望書も市長へ手渡されていることから、その事を踏まえた検証結果と事業拡大の実施時期について伺う。

A 市長 病児保育につきましては、直接市民の皆様からのご要望等をいただき、事業拡大の必要性を感じています。現在策定中の総合計画や総合戦略においても、子育て支援の充実、重要施策であり、病児保育の実施時期についても、筑紫医師会のご協力を得ながら早い時期

問 病児保育の実施時期は

陶山 良尚 議員

に実現したいと考えております。

部長 平成26年度の現状と検証結果を踏まえて、平成28年度当初予算に計上してまいります。



Q 多くの市民が利用する体育複合施設となるための取り組みについて、3点伺う。
①建築工事の進捗状況、関連する後発工事の状況、さらに落合橋交差点の信号機設置は。
②管理運営に関する指定管理者の選定、料金設定と予約システムは。
③トレーニングジムの企画等、利用促進のための特命部署の設置は。

A 部長 ①工事の進捗状況につきましては、平成27年11月末時点で約70%となっており、平成28年7月29日の完成を目指しています。外構工事については、平成27年12月中旬、植栽工事につきましては、平成28年8月末完成を目指し進めています。

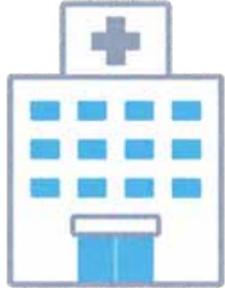
落合橋交差点の信号機設置については、福岡県警との協議が終了次第、発注する予定です。
②管理につきましては、開館当初から史跡水辺公園と同じ指定管理者が運営を行うことが最善であると考えています。使用料金の設定は、体育館条例の中で設定し、予約システムについては、市の

問 体育複合施設の管理運営は

木村 彰人 議員

ホームページから予約できるように準備しています。

③利用促進については、市の主体的事業と競技団体に、指定管理者による自主事業が必要不可欠と考えます。事業展開については、指定管理者と連携しながら、今後検討してまいります。



全質問項目
◇病児保育について
◇自治基本条例について



全質問項目
◇多くの市民が利用するための体育複合施設となる取り組みについて
◇文化記念事業について



問 太宰府市の交通体系及び交通量の事前調査は

舩越 隆之 議員

Q 太宰府天満宮の外国からの観光客はとどまるどころか、平成28年度には400隻のクルーズ船が入港すると聞いています。今後の対策として交通体系の事前調査が必要と思われるが、環境税を調査費として充当できないか伺う。

A 部長 歴史と文化の環境税は、条例第1条にありますように、本市固有の歴史的文化遺産及び観光資源等の保全と整備を図り、環境にやさしい「歴史とみどり豊かな文化のまち」を創造するために課するという趣旨に基づき創設されたものです。ご質問の交通体系の調査につきましては、平成27年度事業計画として審議されました。市内の特定箇所に渋滞が頻繁に発生していることから、歴史と文化の環境税を使って何か対応できないかとの要望・意見があり、本年度、調査を実施したところです。しかしながら、この調査は交通渋滞の調



査につきましては、平成27年度事業計画として審議されました。市内の特定箇所に渋滞が頻繁に発生していることから、歴史と文化の環境税を使って何か対応できないかとの要望・意見があり、本年度、調査を実施したところです。しかしながら、この調査は交通渋滞の調

全質問項目

- ◇太宰府市の交通体系及び交通量などの事前調査について
◇太宰府市松川ダムの今後について



問 太宰府市民図書館の利用促進

入江 寿 議員

Q 太宰府市民図書館の管理運営と、市民図書館の貸出冊数の現状について2点伺う。

A 部長 ①ピーク年度は平成16年度で、72万9292冊です。ピークを100としたときの平成26年度の指数は74・2で、54万1063冊となっております。②貸出冊数の増加対策といたしましては、平成22年度から子どもコーナーを見直し、平成24年度に太宰府市子ども読書推進計画を策定し、さらに乳幼児の4か月検診の際にブックスタート事業を開始しました。平成25年度は、小学校への学校図書司書配置とともに、学校図書支援事業開始などを行っています。今後も読書への興味、関心を高め、読書の習慣を持ち、生活を豊かにす



全質問項目

- ◇太宰府市民図書館の管理運営について



問 ももいろクローバーZからの教訓

笠利 毅 議員

Q 「ももクロ」太宰府公演について2点伺う。

①男女を分けるという公演形態をどのような経緯で是認してしまっただのか、また実行委員会の運営形態、市の参加形態のどこに問題があったと考

A 市長 ①男性限定であることについては、主催者側の発表時点で知りましたので、市としては、公共の広場の利用目的や男女共同参画を考慮するうえで問題点を含んでいることから、実行委員会へ内容の変更を諮りましたが、一定の準備が進んでおり、社会的影響も大きいと判断し、決定を受け入れました。また、主催者と実行委員会の関係については、意思疎通の時間不足や市民への広報不足もあったと思っており、今後の事業運営に当たったの教訓としていきたいと考えています。



②市が今回の公益性をどのように考えているのか、また市民にはどのようなメリットがあったのか。

②太宰府の文化価値が上がり、世界に誇るまちと

全質問項目

- ◇ももいろクローバーZからの教訓

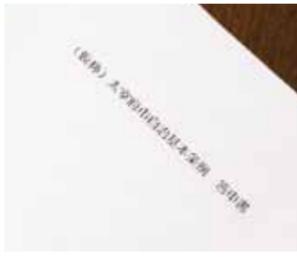


問 自治基本条例に対する市長の考え、今後の制定過程は

森田 正嗣 議員

Q 約4年10か月を要し、検討が重ねられ、今年10月に答申された自治基本条例について3点伺う。

A 市長 ①自治体の構造を見直し、自分たちの町の課題は自分たちで解決し、市民福祉の向上を図るための新しい自治体のルールを定めるものと考えています。②市長を本部長として副市長、教育長、全部長で構成する協働のまちづくり推進本部会議や関係課長で組織する市民協働推進委員会等全体の調整や条文の確認等を始めています。議会での議決以降に市民向けの講演会の開催や市広報、ホームページに条文並びに逐条解説を掲載し、周知を図っていききたいと考えています。③上程前の案を市民の皆



全質問項目

- ◇自治基本条例について
◇文化協会について

第2回 市議会意見交換会を開催しました

平成27年11月15日、いきいき情報センターにおいて、昨年4月の議会改選後初めてとなる、市民と議会の意見交換会を開催しました。

当日はたくさんの市民の皆様にご参加をいただき、ありがとうございました。議員だけによる運営ということもあり、不慣れな点もあったかと存じますが、多くの貴重なご意見をいただくことができました。皆様のご意見を今後の議会運営に生かしていくとともに、さらに開かれた議会を目指して努力してまいります。

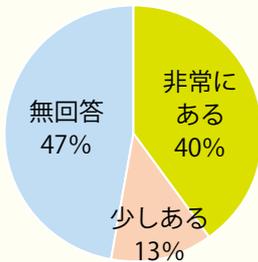
●こんなご意見・ご質問がありました！

- ・交通渋滞を解消するために、現行の駐車場からの徴収税を渋滞目的税に明記してほしい。
- ・中学校給食については、食育基本法等に基づいてしっかり検討してほしい。
- ・市民農園を食育の拠点にしてもらいたい。
- ・荒廃が著しい山林を、復活・復興してほしい。
- ・安保関連法案に関する意見書の審議について。
- ・介護問題特別委員会を設置してほしい。
- ・市内の大学生の意見を尊重してほしい。
- ・副市長職は必要だったのですか？
- ・体育複合施設に関する情報発信について。
- ・議員視察結果の市民への情報発信について。
- ・市の財政について。
- ・J R太宰府駅（仮称）設置の必要性について。
- ・史跡地購入の財源について。

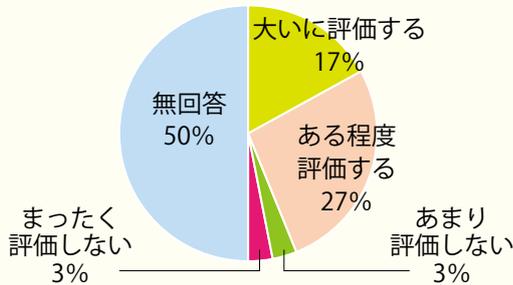


●第2回太宰府市議会意見交換会アンケート

Q. 市議会への関心について



Q. 意見交換会に対する評価



※詳しくは太宰府市議会 HP をご覧ください。 http://www.city.dazaifu.lg.jp/gikai_s/siminnsetumeikai_2.html

◆編集後記◆

新しい年を迎え、お正月からこの時期は、箱根駅伝をはじめ、多くの冬のスポーツイベントが行われております。私も楽しみに観戦しておりますが、そこには勝敗だけでなく、多くのドラマや感動があり、私たちにスポーツの素晴らしさを伝えてくれます。

本市においても、いよいよ今秋11月に、スポーツ振興の拠点となる総合体育館がオープンいたします。

これを機に東京オリンピックをはじめ、いずれはこの太宰府から日本を代表するアスリートが誕生することを期待するとともに、次代を担う子どもたちにとって夢と希望がたくさん詰まった体育館になることを願っています。
(良)

議会広報委員会

委員	委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員
森田 正嗣	木村 彰人	陶山 良尚	宮原 伸一	徳永 洋介	笠利 毅	堺 剛